

REINANZAKA SCOUT CLUB



スカウトOB・OGの情報交換や交流の場 / 2003年6月30日発行

霊南坂スカウトクラブ

霊南坂スカウトクラブ：霊南坂教会内 107-0052 東京都港区赤坂1-14-3 電話：03-3583-0403

スカウトクラブ総会の開催

去る2月23日にスカウト・サンデーの礼拝の後に、現役スカウトへのスカウトクラブからのプレゼントとして和太鼓演奏会が行われ、その後にスカウトクラブの総会が開催されました。

通常事業として行われている「会報の発行」「現役への支援金」現役リーダーへのお礼とスカウトクラブ会員と保護者との親睦を目的とした「クリスマス・パーティー」は例年通りに承認されました。

また、GSで行っているピースバックへの支援は出来ることはそれぞれ提供することとし、郵送料についても出して良いと承認されました。

どのようなスカウトクラブとしての活動を行ったら会員も参加して貰えるようなことが可能なのかを幹事会においても常々討議されていたのですが、この総会においても討議され、年代ごとのグループを作って活動してみてもどうかという意見や、歴史あるものを残すようなプロジェクトはどうか、現役の集会に積極的に参加してはどうか、国際理解を深めるようなプロジェクト（受け入れのための資金作り）、バスピクの復活などが話し合われました。

また、アフガン・プロジェクトについては、とりあえず事業として継続されることが承認されましたが、現役リーダー、教会関係者などと拡大委員会を開催して得られたのは、現地にスカウト活動を復興させるというようなものは、単一の団レベルで行うようなプロジェクトとしては馴染まないとの連盟事務局側からの指摘もあって、当初の「アフガンにスカウトを」という目標を「アフガンにスマイルを」という目的に変えるということになりました。ただ、どのようにプロ

ジェクトを進めるか、どのような活動を軸とするかは決定されていません。

その他検討事項としては、いろいろなプログラムをもっと頻繁に会員に知らせることをして、その葉書代を出してもよいのではないかといいことも意見として出されています。

●【会計報告】

<収入の部>

前年度繰越金	1,044,204
会費 (123名分)	438,000
入会金 (4名)	4,000
賛助会費 (19名)	61,200
雑収入	409,434

(次頁へつづく)



利息	231
収入合計	1,957,069
＜支出の部＞	
教会感謝献金	30,000
現役支援金(14年度分)	100,000
通信費(含む送料)	122,590
事務費	35,020
会議費・総会	11,982
慶弔/その他	130,262
イベント	
(1)55周年パーティー	271,534
(2)クリスマス会	108,448
(3)和太鼓演奏会	35,000
(4)77周年プロジェクト	100,000
小計	944,836

繰越金 1,012,233
 支出合計 1,957,069
 スカウトクラブ基金：
 現在の積立額2,211,482円。
 今年度のスカウトクラブの活動計画の中で行われることになっている事柄として、前回発行してから久しい会員名簿の発行(転居などをされている方、OB、OGの消息をご存知の方からの連絡をお願いします。末頁に幹事の連絡先があります)と、霊南坂スカウト間で歌われたいろいろな歌の歌集(ソングブック)の発行(担当は矢澤)、また、発刊時期は未定となっております。

いますが、55年間の霊南坂スカウトの記録として多く残されているスカウト活動の写真(創立時からのキャンプやバスピク他)が傷み出しているため、それをデジタル・データ(CD-ROMに記録)として残し、希望者にも頒布するプロジェクト(担当は永山、朱)も動き出しています。同時に、各自が保存している写真の提供を呼び掛ける予定。

これらのプロジェクトについては別な頁にそれぞれ案内が載っていますので、詳しくはそちらを参照ください。

班の次長、自分はカブ隊の副長をとめています。

スカウト数は現在ビーバー隊20名、カブ隊20名、ボーイ隊10名、ベンチャー隊5名、ローバー5名位です。今年のカブは例年に比べ「のうさぎ」の人数が少なく、少し寂しい状態ですが、今年の上進で9名上がってくるので9月以降が楽しみです。

世田谷14団の特徴ある活動としては、教会スカウトとして毎月第一日曜日の第一ミサに団行事としてスカウト全員がミサに参加しています。スカウトには多少辛いかもしれませんが、団全体の連帯意識を醸造するには良い伝統だと思っています。

今後、港一団とも是非交流する機会を持てればと思っています。自分も9月からカブの隊長をすることになっています。いろいろ相談相手になっていただければ幸いです。

兄弟姉妹団の紹介

一団の皆様お元気ですか

世田谷14団
カブスカウト隊副長

坂井 宏

港一団の皆様ご無沙汰しております。

霊南坂スカウトとして、カブスカウトの時からローバーになるまでたくさんの経験をさせて頂き、たいへん感謝しています。キャンプや、ガールスカウトとの合同バスハイク、教会バザー、優しいデンマザーなどたくさんの良い思い出が残っています。

そして、何よりスカウト活動をやった良かったと感じるのは、一生付き合っていける友人を得たことだと思います。

自分に子供(男子2名)が出来た時、彼らにも当然のようにスカウト活動を体験させようと思い、自宅のそばにあるスカウトの団をさがしました。

世田谷地区は子供の数も多くたくさん団がありますが、友人の紹介で世田谷14団を知ることができました。

世田谷14団は小田急線の成城学園駅から歩いて2~3分のところにある、成城カトリック教会にある教会スカウト団です。

団の成立も古く四十年を超え、

分化教室(幼稚園)、ガールスカウトもあり、自分が育った霊南坂ととても似た雰囲気のある、落ち着いた団です。

教会側もスカウト活動にたいへん理解があり、施設や財政面でもいろいろと支援をいただいています。庭も十分な広さがあり信徒会館も充実しているので活動に不便することはありません。

はじめて子供を連れてスカウト活動の見学に行ったらすっかり気に入ってしまいました。さっそく長男をビーバースカウトに入れていただきました。

その時は正直、子供はスカウトに入れましたが、自分がリーダーに返り咲くつもりはありませんでした。ところが、神様のおはからいか、当時の団委員長が東京連盟で奉仕をした時の自分を憶えていて、「来週から制服を着て来い」と敢え無くお縄となってしまいました。それ以来、子供もそれ以上に自分がスカウト活動を満喫している次第です。

現在長男はベンチャースカウト、次男はボーイスカウトでピンク象



イラスト：田中禎子

大太鼓を 聞いて

カブスカウト隊 森田佑介
ぼくが太鼓の中で一番カッコ良
かったと思ったのが、合戦太鼓で
した。

馬のひづめの音や、刀のふれ合
う音が、太鼓の音で表されて、本当
に武士が戦っている世界にいるよ
うでした。

それに、空気がしめっぽいと太
鼓の皮もしめっていい音が出ない
と言うこともわかりました。

和太鼓についてどのくらい昔か
らあるのか、だれが考えたのか、小
太鼓・中太鼓・大太鼓のほかにどん
な物があるかなど、知りたいと思
います。

ありがとうございました。

* * * * *

『武蔵国府太鼓』

霊南坂教会の礼拝堂で和太鼓の
演奏が行われたのは初めてのこと。

武蔵国府太鼓は、昭和57年に始
まった、まだ日の浅い府中の郷土
芸能です。現在和太鼓は静かなブ
ームとなっていて、日本各地に太
鼓グループが生まれており、同時
に多くの太鼓の曲も作られています。

和太鼓という楽器の性質上、ど
うしても単調なリズムの繰り返し
の多いものとなってしまい勝ちで
す。また、似たような曲が多く作ら
れているというのも現状です。

その中で、武蔵国府太鼓は、洋楽
的な雰囲気の特徴として、府中の
郷土をドラマチックに表した、他
に類を見ない、素晴らしいものとな
っています。

◆演奏曲目

『乱れ打ち』武蔵国府太鼓の序章と
なる曲。大太鼓、中太鼓、小太鼓の
掛け合いが特徴。

『府中勇み駒』古来より馬との関わ
りが深い府中。広大な武蔵野の原
野を若駒が自由奔放に、駆け巡る
様を描いた曲。太鼓のフチが馬の



2月23日に行われたスカウト
クラブ主催の「和太鼓の演奏会」に
は多くのスカウトが参加しました。
特にブラウニーにとって礼拝堂に
置かれた、多くの大きな太鼓を見
るなり、驚きと感動が一緒になり
演奏会が始まる前から、心弾ませ
ている様子がよくわかりました。

演奏が始まると、体の奥迄響く
太鼓の迫力に驚きながらも楽しく
聞いていたと思います。会の途中

には、スカウト達が実際に太鼓へ
触れる機会もありました。

演奏会終了後、それぞれに感想を
聞いたところ、やはりその事が最
も印象深く残って居るようでした。
普段お祭りなどでしか見ることの
できない和太鼓に触れる事が出来
たことは、スカウト達にとって心
に残る良い体験が出来たと思いま
す。有難うご座いました。

ブラウニー リーダー

ヒズメの音を表しているのが特徴。
『多摩川流れ打ち』多摩川の源流か
ら、海までの流れを描いた静かな
曲。国府太鼓の名曲。

『分倍河原合戦太鼓』元弘3年、新
田義貞の鎌倉攻めの際、府中分倍
河原で合戦が行われた。その新田

軍対北条軍との合戦を描いた勇壮
な曲。

『くらやみ太鼓』毎年5月に大国魂
神社で行われる例大祭、くらやみ
祭りをモチーフとした武蔵国府太
鼓のフィナーレを飾るノリのよい
お祭り太鼓。



すてきな歌

楽しい歌

どんな歌でも 募集

その昔、一日中でも唱い続けることができた程の歌、歌、歌。新しい歌も加えて歌集を作りましょう。

昔、唱った曲の情報を送ってください。できれば楽譜(歌詞)を添えて送って下さい。口移しで覚えたもの、楽譜に写せない方は、カセットテープに歌を入れて送ってください。

その歌のいわれや時代背景などが解るともっと楽しいかもしれません。

勿論、新しい曲も大歓迎です。新しく作曲したもの、以前作ったものなど、どのようなものでも大歓迎です。また、この歌集作成プロジェクトにお手伝いいただける方も募集しています。詳しくは下記、矢澤までご連絡ください。

担当：矢澤宏子

Tel:3555-6375 Fax:3555-6376

懐かしい写真

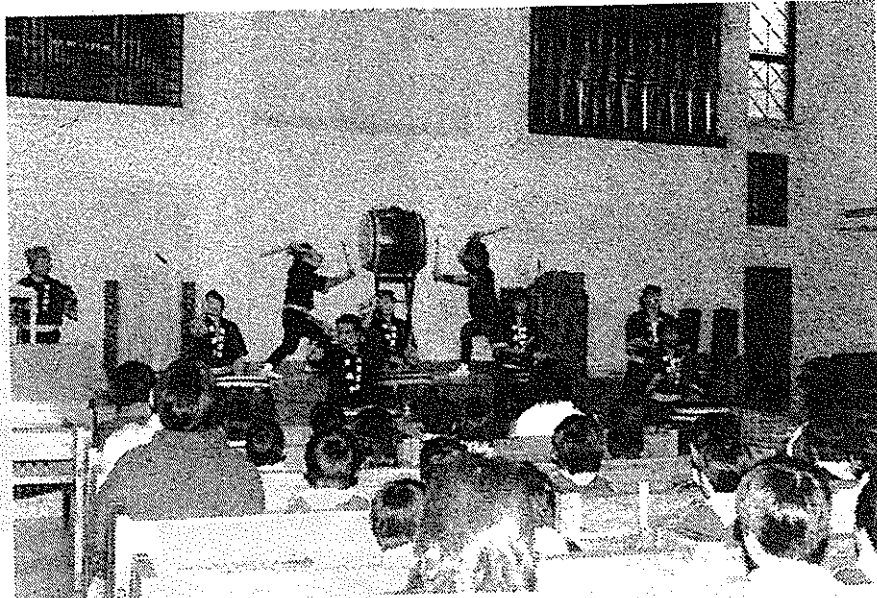
募集

CD-ROMに収録

皆さんが持っているスカウト時代の写真を募集しています。昔の霊南坂教会での集会とか、キャンプの写真とか、霊南坂スカウトに関係するものであれば、何でも結構です。

教会のスカウト倉庫にある写真は、半世紀以上も経つものがあり、またかなり傷んでしまったものもあるため、デジタル・データとして収録するプロジェクトを開始します。

まず、スカウト倉庫に保管されている写真を整理した上に、皆さんから送られた写真をCD-Rに入れることになります。希望者にそのCD-Rを頒布する予定です。



玄人はだし？

自分が長年こだわって続けている陶芸、ガラス、籐・竹・木工、染織、金銀細工、装飾品など、すでに趣味の領域を越えていると自負している人、自分が作ったものを買ってくれる人がいるかどうかを試したいと思っている人など、スカウトクラブのOBやOGの中にもいるのではないのでしょうか。代官山駅近くの撮影用食器レンタルショップの「リパリスランド」(OBの河内)へ連絡してみても如何ですか？

同店の一部に作家ものや在庫処分品などの展示販売コーナーを設置してい

ますので、商品としての品質に問題なしと判断されれば置いてくれます。勿論、まったくの素人レベルの品質では置けませんが、玄人、プロフェッショナルと言えるようなものであれば置いて展示販売が可能。

自分の実力を見てみたいという人、好きな事柄でお小遣い稼ぎでもしてみたいという人(グループ)は相談してみても？

分野は、基本的にテーブルウェア関連で、展示販売コーナー自体が広くないため、あまり大きなサイズのものには置けませんのでご注意ください。

連絡先：3464-7933

写真は基本的には返却しませんので焼き増しの上送付ください。場合によっては、返送する場合がありますので、担当者との協議してください。焼き増しができないもの場合は、とりあえず普通の複写機の写真モードで作成したコピーを送付してください。(後日、連絡します)写真には、それぞれ撮影した期日(はっきりしない場合は何年ごろ)と写っている人物なり、場所、背景、事柄などの説明したものの(複数ある場合は、それぞれの写真と説明とが間違わないようにして)添付をお願いします。

このプロジェクトの担当者は永山と朱です。写真などの送付は永

山宛(会報末尾のページに電話・ファックス・郵送宛先・E-mailアドレス等が掲載されています)へお願いします。

なお、このプロジェクトのチーム・メンバーも募集しています。特に、GS側のメンバーを募集中です。

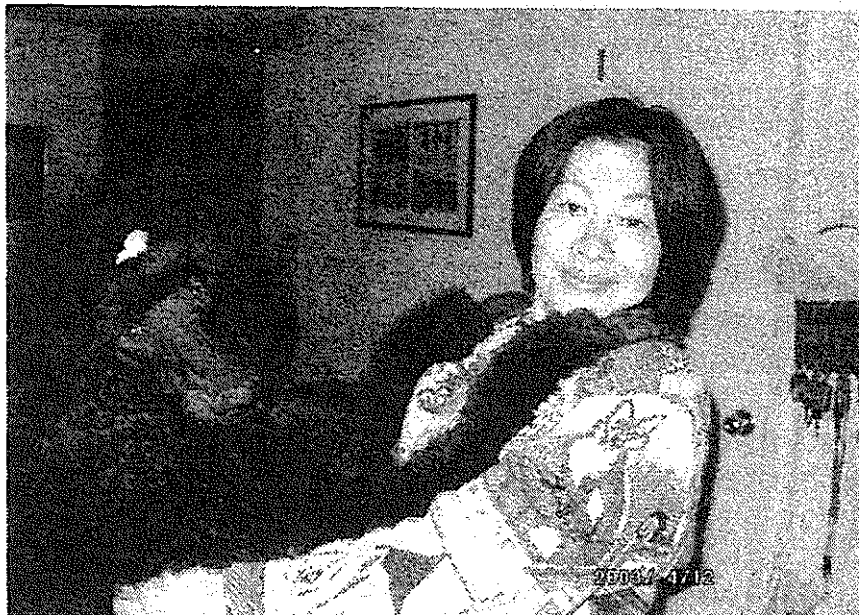
なお、営団地下鉄の神谷町駅の森ビル地階の喫茶店「エリー」に朱は(月～金：午前10時～午後9時まで営業)います。メンバー応募でも、写真の提供についてでもご連絡ください。エリーの電話番号は、3431-3054です。ただ、電話連絡は午後2時以降にお願いしたいとのことです。

シアトル 便り

SUEこと木田節子

私、テレビ出演することになりました。6月2日からの4日間に取材がありました。日本のテレビで、テレビ朝日系『ポカポカ地球家族』(毎週土曜日6時半放送)です。やっと決まった放送日は、8月9日。

シアトルに住むグルーマー(日本ではトリマー)で出ると思いますが。(もちろん家族も)今年の1月



バスピク 企画始動!

バスピク開催プロジェクトが発足した。BSのOB加藤(理夫=カトヨン)氏の発案によりスカウトクラブ主催でバスピクをやろうと決まりました。

皆さんの現役時代にあった大きなイベントとして楽しいバスピクが有りましたが、今では行われていません。現役のリーダーも経験がなく、バスピクの楽しさを知ることも当然ないわけです。

それを聞いたカトヨンが一念発

からこちらのグルーミングスクール再入学(上級者コース)し、学校から紹介いただいたグルーミングショップで週に2日間働いています。他の日は自分のお客様のワンコ出張グルーミングしています。

最近、なんだか毎日が忙しくしてお疲れ気味です。先月も研修にサンディエゴへ行ってきました。来月も、又研修にサンディエゴへ行くことになりそうです。

今回の取材でいろんな方にお手伝いただき、とっても素敵な日々が過ごせたこと嬉しく思っています。

有名なリーダーさんともお目にかかれるなんて夢のようでした。

(旧姓: 遠藤井津野)

される方は倉持へ/下記)

尚、その他こんな良い場所があるとか、バス会社を知っている等何でも結構ですので情報をご連絡願いま〜すとのこと。

Tel: 3953-0058 Fax: 3953-0228
携帯: 090-2676-1675 i-mode:
masahitokura@docomo.ne.jp
e-mail: cbz68990@pop21.odn.jp
クラモチ迄。

OB/OG 消息情報

川崎(かわさき)さんからの情報です。多分、ご覧になった方もいるのではないのでしょうか。

去る2月27日(木)に放映された、日本テレビの「どっちの料理ショー」に関口宏側の応援団として鍋焼きうどんの美味しい店として紹介されていた鷹番(東横線・学芸大学駅そば)のモモタローの小林隆氏が紹介されていたとのこと。

小林隆(通称ボス)氏は、かなり長い間おもちゃ屋をやっていたのですが、突然うどん屋さんは何年か前に変身すると宣言。そして現在、讃岐うどん専門のお店をやっているとのこと。うどん粉は香川県から直接取り寄せていて、勿論うどんは手打ち。味は関西風で、TVで紹介された鍋焼きうどんは1500円とのこと。

近くに行った時、あるいは近くの方は、このうどん屋さんを覗いてみてください。場所は判りにくいのでTel: 3713-5667で問合せ。

起してバスピクを主催しようとイベント企画の責任者として手を挙げてくれたのがきっかけで、これに賛同したOBやOGが集まってプロジェクトチームが作られました。

チームメンバーは、OB:加藤、古矢、白井、戸田、OG:山田、伊藤、スカウトクラブ幹事:矢澤、清水、倉持(敬称略)

以上が、今のところのメンバーですが、もっと皆さんのご協力をお願いしたいとのこと。

空いている時間だけでもという方でも参加が可能ですし、熱意をもって参加したいという方は更に大歓迎とのこと。(参加を希望



生命誕生の神秘

佐藤 禮子

霊南坂のスカウティングはボーイとガールが同じ目的に向かって活動している素晴らしい場だと思います。50年間の集会の歴史の中には男女がお互いに引き合い、いろいろなドラマがあった、いえ今もあるでしょう。レモンの味が懐かしいです。

生命の誕生は、それはそれは神秘に満ち、人知の遥かに及ばない出来事です。

孫がほしくてもいない同世代の友人、愛し合いその証しを熱望しても授からない若夫婦、無知ゆえに新しい生命を断ち切ることも達、思いは様々です。

スペースシャトルで宇宙開発に夢をかける予算を、インナースペース(小宇宙)の安全を守る対策に使ってほしいと痛感しています。(生命操作のための技術開発にはありません。お間違いなく。)

先日、共同代表をしているカネミ油症被害者支援センターで「油症女性被害の健康実態調査」の中間報告をしました。今も続くダイオキシンなどの生殖被害や全身病の恐ろしさを夕方のNHKニュースを始め沢山の新聞が報道してくれました。

「今なぜカネミ油症事件が問題なのか」にはいろいろあるのですが、

まずは35年前、西日本を中心にダイオキシンなどが混じった米ぬか油を食べた14000人以上の被害者に対して国が何らの救済も追跡調査もせずに放置し、被害を今に活かしていないことなのです。

今回の調査は、女性の体に入り込んだ毒油の被害が想像以上にシブトク、深刻な影響を全身に、そして次世代にまで及ぼしていることを明らかにしました。

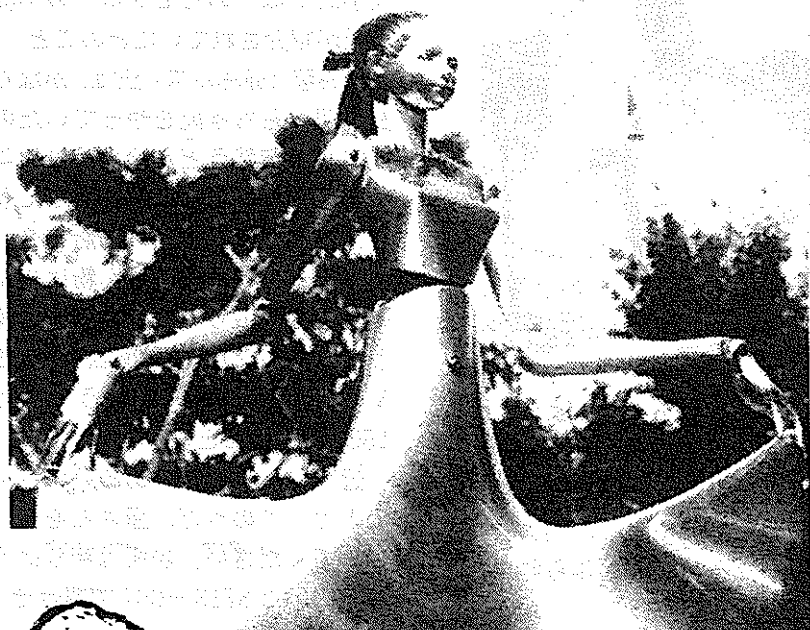
回答者は80才から20才までの59人、(母集団をこの先100人まで増やす予定ですが)その83%(49人)に生理不順や生理痛があり、婦人科関係で治療・手術を受けた人が49%(29人)、毒油摂取後の妊娠の25%に流産・死産。黒い赤ちゃんを産んだと答えた人が7人。二世被害者の中には無排卵、無月経なども見られました。

又、「現在、身体的に具合の悪い部分や悩んでいる症状がありますか」の問に無回答は1人、「病気のデパート」と言われるようにまさに全身病です。

「気になる子どもの身体症状」も子どものいない8人以外、34人が様々な異常を心配していました。今の自分の年齢から35年を引いた後の日々を自らの人生と重ね合わせて思いを寄せてみてください。国への憤りとお詫びの気持ちからの調査集計でした。

ともかく、ダイオキシンやPCBを含んだ物を食べさせられた例はほかにはないのです。世界も注目しています。国は本格的調査をし、被害者の救済とその結果を有害な人工化学物質から生命を守る対策に活かしてほしい、とつくづく思う今日この頃です。

リーダー達が生殖の健康(リプロダクティブ・ヘルス)を、エイズや避妊薬ピル・ホルモン補充療法の危険、喫煙の害、食習慣の乱れなどをまじえて、賢く話題に出来る集会を期待しています。スカウティングはその絶好のチャンスだと思います。(旧姓 長瀬)



MOS
Mejiro Open Gallery

Mejiro Open Gallery 2F
MAC'S CARROT(レストラン)1F

仁村歯科
三井住友銀行

至池袋

川村学園

学習院

目白駅

至新宿

Mejiro Open Gallery®

〒171-0031 東京都豊島区目白3-16-2F Tel/Fax 03-3953-7721
e-mail: mog@sage.ocn.ne.jp JR山手線目白駅より線路沿い徒歩約1分
営業日 金曜日~水曜日(本館定休) 営業時間 11:00~19:00

佐藤さんの主宰するギャラリーです。目白駅のすぐ近くとこのことから、興味を持たれた方は、是非一度は足を運んでみてはいかがでしょうか。ギャラリーを借りたい方は上記へ連絡してください。

近くて遠い国を訪問して (2)

杉原 正

韓国青少年団体協議会と中華全国青年連合会のお招きで青少年指導者の交流事業で、それぞれ韓国と中国を訪問する機会を与えられ、青少年の現況と教育事情について学ぶことができたことは、青少年の教育に携わる一人として、とても意味ある訪問でした。

韓国、中国の両国が共に抱えていることは、少子化による青少年の問題であり、日本とも共通する課題でありました。中国の青少年団体との交流の場では、青少年指導者から「一人っ子政策の弊害」が率直に語られ、日中の青少年の抱える問題（いじめ、不登校、非行、薬物依存など）に共通するものが多くありました。その際に“Six pockets”（6つのポケット）の話があり、今中国では、一人の子どもに対して、両親とその両親の両親、合わせて6人の大人がそれぞれのポケットから様々な支援をして過保護と過干渉がすすみ、子どもたちに大きな影響を与えているということでした。

物質的には豊になってきたが、一方で、わがまま、自分勝手、思いやりのない子ども、他の人々と共に生きる姿勢が欠如している子どもが多くなってきていることが指摘され、日中ともに共通する問題でもあり、今後青少年に対して青少年団体として何ができるか、また果たすべき役割について話し合う機会は大変有意義でありました。

また、中国でも韓国と同じように、少子化とともに都市化がすすむことにより、青少年を取り巻く環境が変化し、よりよい環境と将来への安心に向けて子どもだけでなく、親の強い意志によって、より高い学力志向がたかまり受験戦争が激しくなっています。北京や上海の訪問では、街中で多くの人が群がる光景に出会い、関係者

により大学統一テストを受験する生徒とその親たちであることを知り、日本以上に過熱している様子を垣間見ることができました。

また、韓国と同様に、英才教育振興にも国全体として熱心であり、エリート養成のために特別の教育機関を設置して、その育成に取り組み、未来の自国を担うエリートの確保のために努力をしています。また、海外に留学して博士号を取得した若者に好条件を示して帰国を促し、優遇して役職に付けさせる施策がとられており、将来を見据えた取り組みが窺われました。

訪問した北京経済技術開発区にある企業でも率先してこの施策に基づいて海外からの帰国留学生の確保にも社運をかける姿を見受けました。驚異的に躍進する中国経済の持続のために高等教育に向けての様々な取り組みが進んでおり、同行した関係者からも「日本に追いつけ、日本を追い越せ」で、都市部では一般的に指摘される20年遅れから、日本の背中がすぐ前にある意識が若者を中心に高まっている、と自信たっぷりの言葉が強く印象に残っています。

学校教育にあつては、学校外教育との連携を活用して、都市部では歴史博物館と近代博物館を併用（ベアー）にして教育活動を行っており、地方からの学校の見学者で、どの施設も満杯の盛況であり、自分の国の歴史の成り立ちに併せて、未来を展望した科学的、情動的な展示物を通して将来の中国像を示していることに興味深く、現在を凝視し、過去の検索と未来への展望を上手に組み合わせた教育の在り方には感心しました。

一方で、上海市に隣接する羅山市民会館を訪問する機会があり、同館の管理責任者と館長と名刺交換をし、驚いたことにそれぞれの方が、上海YMCAの総主事と主事でありました。市民会館は青少年センターと高齢者施設を併設しており、自治体が主管する施設ですが、YMCAが運営管理を委託されており、YMCAの活動の一環として地域と連携して地域に根差した活動を行っていたことであり、土地・建物などは市からの無償供与でありました。青少年団体の

(次頁へつづく)



(前頁より)

活動が地域と密着して展開されていることは、日本における私たちの活動の在り方が問われているように強く感じました。

これらの経験を通して様々なことを学びましたが、大事なことは今後に向けて日本の青少年が、韓国、中国の両国を「近くて近い国」として共存共栄に質する人材として成長するよう、関係者の一人ひとりが最大の努力を傾注することであると信じております。(了)

お店紹介

薬局ベル

健康に関心はありますか？ ドロドロ血液かサラサラ血液か見てみたいとは思いませんか？

自分の血液を見るツアーを組んで4月初旬の休日、BSのOB他総勢7名で行って来ました。BSのOB古矢紘一さんの奥様が経営されている<薬局ベル>こちらでは簡単に自分の血液の状態を見られます。

血液を採取することもなく(よって痛く有りません)大きな顕微

鏡のような機器に指先を載せるだけで血管を流れる自分の血液が面白いほど良く見えます。

また、血液の流れだけでなく毛細血管の最先端も良く見えます。きれいに並んでいたり、ら旋状になっていたり、血液が渋滞していたり、勢い良く流れていたり、すべてモニターに映し出されます。

普段は絶対に見る事の出来ない自分の血液の流れがモニターに映し出された時には一同ホーッと声が出た程でした。

しかし、残念ながら全員サラサラ血液とは言えませんでした。悔しいことに一番年長の加藤(カトヨン)さんが一番きれいに流れていました。

やはり、身体を大切にされている方の血液は違う様ですネ。

なお、このイベントには、BSのOB白井さんご夫妻、澤田さんご夫妻、戸田さん、倉持と途中から合流の加藤さんが参加し、横浜港のケーキ食べ放題、クルージングを楽しみ、薬局ベルでがっかりし、でもすぐに持ち直し古谷夫妻と共に中華街でおいしい中華料理を堪能いたしました。

楽しく、美味しく、役に立った4月初旬の休日でした。

薬局ベルは根岸駅前徒歩30秒。

モンビル1Fです。

電話：045-755-0101

レポーター：POKEMON

E-mail / 電子メール

スカウトクラブの会報は年に3回、あるいは多くて4回となっています。

3~4ヶ月の間に事柄によってですが、できるだけいろいろなことを皆さんに早くお知らせしたいと幹事会では希望しております。

そこで、現在E-mail Addressをお持ちの方は下記まで電子メールでアドレスをお知らせください。会員・未加入会員を問いませんのでお気軽にご連絡ください。(河内宛)

連絡先： E-mail Address
riverys@fancy.ocn.ne.jp

お願い

住所変更等の連絡

会員OB、OGなどの方で転居をされた方、また名簿に記載されていないOB、OGの住所などをご存知の場合は幹事までご連絡ください。

会員登録されている、いないに関わらず豊南坂スカウトとして一度は登録されたことのある人が学校などの同窓会名簿などで判る場合は幹事に連絡をお願いします。できるだけ会報を多くの方々に送付するためです。会員登録されていない場合は会報を毎回送付しないこともありますが、年1~2度は、非会員の方々へも送付していますので、豊南坂スカウトとして在籍していた方々についてご存知の場合は、是非ご連絡ください。

意見・寄稿を募集中

広く皆様のご意見や寄稿を募集しています。ビジネスに役立つ情報交換を希望される方からのものも掲載していきますので共有できる情報を左記の幹事宛に送付ください。

編集後記

今回の会報は割と盛りだくさんな内容になりました。いろいろなプロジェクトの企画を立ち上げるメンバーも出て来たことは嬉しい限りです。それに連れてイベントに参加する人達も多くなるように願っています。

豊南坂スカウトクラブ連絡先

入会申込・移転連絡等：

(郵便) 107-0062 東京都港区南青山7-11-5 日下部 宛

(ファックス) 03-3400-0399 (電話) 03-3400-0331

イベント・各種問合せ：

(郵便) 105-0001 東京都港区虎ノ門2-4-2 永山 宛

(ファックス) 03-3431-0192 (電話) 03-3431-0011

(E-mail) shige827@sf6.so-net.ne.jp

会費・ご寄付等：

(郵便) 105-0001 東京都港区虎ノ門1-19-5 杉原 宛

(電話/ファックス) 03-3501-3998

郵便局振込口座番号：豊南坂スカウトクラブ
00160-1-615237

通信・ご意見等：

(郵便) 150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-33-3-303 河内 宛

(ファックス) 03-3464-8276 (電話) 090-4919-2941

(E-mail) riverys@fancy.ocn.ne.jp